キッズおぐらはっぴーぱーく　　4月16日（水）

手形スタンプ

～可愛らしいおててとあんよを形に残してみよう！～

今年度最初のキッズおぐらはっぴーぱーくは、8組の親子が参加してくれました。子育てサポーターさんにお手伝いしてもらいながら、赤ちゃんの手や足にインクを付けて画用紙に手形・足形を“ペタペタ”。楽しい時間を過ごせました。「イイ記念の作品ができました。」とお声をかけていただきました。

フォトスポットでは、こいのぼりと写真を撮って、お母さんも赤ちゃんもとてもすてきな笑顔を見せてくれました。

茶論おぐら　　4月8日（火）

健康講座＆体力測定

新年度になり、健康づくりを謳う茶論おぐらは、「健康講座と体力測定」からスタートです。
血圧測定をしたあとに4つの種目にチャレンジします。
握力測定、長座位体前屈（座った状態から前屈して距離を測ります）ファンクショナルリーチ（直立状態から手を伸ばしバランスを崩さず何センチまで行けるかを測ります）、10m障害物歩行（10mの距離を障害物をまたぎながら歩く秒数を測ります）
そして、昨年に測定した結果と見比べてどのように変化したかをみるのですが、結果がでるのは来月の茶論おぐらです。

さて、次回5月の茶論おぐらは、「骨・カルシウムセミナー」です。
予約不要、参加は自由で無料です。気軽に参加ください。」

尾倉市民センターの新しい仲間です

坂田雅希

生まれも育ちも尾倉町で、家族も長年地域の方々に支えられて生活してきました。みなさんと一緒に元気なまちづくりを広げていきたいと思っています。

木本邦夫

R6.8.1付入職しました。尾倉町居住の木本です。ふれあいのある心豊かな地域社会づくりをめざし職務を邁進する所存です。よろしくお願い致します。

竹川美保

初めまして、竹川美保です。
一日も早く皆さま方のお役に立てるようがんばります。どうぞよろしくお願いします。

高木修司

新任の高木修司と申します。子どもの頃から尾倉の地で伸び伸びとすごし、それから40年間離れていました。故郷に帰り一番気づいたことは、子どもの減少と共に活気が少し失われていることです。これからは老若コミュニケーションをとり、活発な市民センターになるよう心がけ行動していきます。明るく活気ある市民センターを目指します。

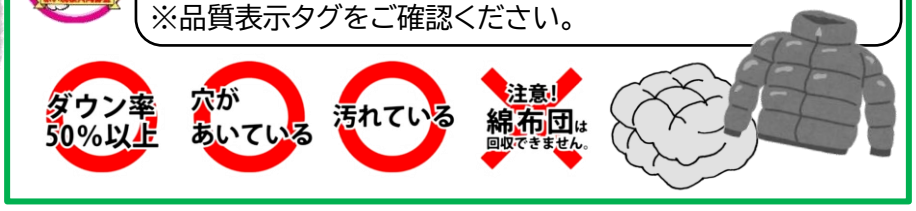
よろしくおねがいします！！

羽毛布団・ダウンジャケット回収にご協力ください

ご家庭でいらなくなった羽毛布団やダウンジャケットを回収します。羽毛製品は回収したのち、指定工場で選別され、充填量に応じて、寄付金として福岡県共同募金会へ寄付されます。

◆回収期間：令和７年５月８日（木）～5月30日（金）

羽毛リサイクルの対象製品は、羽毛布団（掛布団のみ）・ダウンジャケット（いずれもダウン含有率 50%以上）のみとさせていただきます。※フェザーは不可です。
※品質表示タグをご確認ください。



八幡大空襲から80年、平和学習にむけて

戦後のまちの様子を伝える写真を探しています

戦後80年を機会に、八幡大空襲という悲惨な体験をしたこのまちの歴史に思いを巡らせ、平和への思いを強くすることを願って、７月22日に『平和学習』を開催します。それに合わせて、地元や近隣のまちの戦後の様子を伝える写真を展示したいと考えています。そのような貴重な写真をお持ちの方はいらっしゃいませんか。ぜひ『平和学習』のためにお貸しください。ご連絡お待ちしております。

尾倉市民センター　TEL（661）0516　（深江）